

「何百万もの鼻を持つロブスター」

【オープニング】

パーソナリティ：(イントロ)TWRプレゼンツ、Creation Moments。皆さん、こんにちは。TWRがお送りするCreation Momentsのお時間です。ナビゲーターのHideakiがお送りします。番組へのご感想は info@twrjp.org まで。Podcastでは『ゴスペルの力』『Wave of Grace』も好評配信中です。それでは、早速聴いていきましょう。

まず、聖書の一節をご紹介します。

「わが神 主よなんと多いことでしょう。あなたがなさった奇しいみわざと私たちへの計らいは。あなたに並ぶ者はありません。語ろうとしても告げようとしてもそれはあまりに多くて数えきれません。」

(詩篇40:5 SKY17)

【本編】

ロブスターは、体の外側に硬い殻を持つ甲殻類の仲間です。進化論の考え方では、比較的早い段階で進化した生き物の一つと見なされています。ところが近年、ロブスターの習性や能力について研究が進むにつれて、この生き物が予想をはるかに超えて複雑であり、より進化したとされる生き物にも劣らない能力を持っていることが分かってきました。

ロブスターの嗅覚と味覚は、私たち人間の感覚よりも、最大で100万倍も敏感だと言われています。ロブスターは、足や触角にある、毛の束のような器官でにおいを感じ取ります。食事のときには、食べるものを一つひとつ、丁寧ににおいで確かめます。ロブスターは、一口ごとに時間をかけて、ゆっくりにおいを嗅ぐことに飽きることがないようです。

実際、科学者たちは、ロブスターの小さな触角や歩脚にある感覚毛の神経細胞が、ほかのどの生き物よりも高度に専門化されていることを発見しました。

ロブスターは、嗅覚を使うだけでなく、さまざまな化学物質を作り出して、仲間とコミュニケーションを取っています。交尾の準備ができたオスもメスも、においの合図を通して「自分は相手を受け入れる準備ができている」と知らせます。さらに、求愛の次の段階へ進む準備ができたことを伝えるためにも、別のにおいの信号を作り出しているのです。

ロブスターも、ほかのすべての生き物と同じように、神様によって造られたと信じる私たちは、ロブスターが進化論者の予想よりもはるかに複雑な仕組みを持っていると知っても、驚くことはありません。創造主なる神様がお造りになった生き物の中に、単純すぎるものや、生きるための備えが不十分なものは一つもないのです。

【祈り】

最後に、ご一緒に祈りましょう。

天の父なる神様。すべての良いものを与えてくださるあなたは、その愛と寛大さに限りがないことを示しておられます。人の目には取るに足りないように見える生き物にさえ、あなたは豊かな賜物を与えてくださいます。自分の置かれた状況について不平を言いたくなるとき、このことを思い出させてください。主イエス・キリストの御名によって、アーメン。

(アウトロ)今日は「何百万もの鼻を持つロブスター」について共に考えてきました。

ぜひ、あなたのご感想を info@twrjp.org までお寄せください。

TWRの最新情報は公式サイト twrjp.org をチェック！ インスタグラム（@TWRJapan）も更新中です。
それでは、またお会いしましょう。

（番組終了）

Millions of Noses

Psalm 40:5

“Many, O LORD my God, are thy wonderful works which thou hast done, and thy thoughts which are to us-ward: they cannot be reckoned up in order unto thee: if I would declare and speak of them, they are more than can be numbered.”

The lobster, with its external shell, is classified as a crustacean and is considered by evolutionists to be among the earlier evolved creatures. But recent study of the habits and abilities of lobsters are showing that these creatures are unexpectedly complex; their abilities are equal to the supposedly more evolved creatures.

The lobster’s sense of smell and taste is up to a million times more sensitive than ours. Scents are picked up by hair-like tufts on its appendages. When eating, the lobster carefully samples the scent of each item it eats. The lobster never seems to get bored with a long, leisurely sniff of each morsel. In fact, scientists have found that the nerve cells in the lobster’s antennules and walking leg hairs are more specialized than those of any other creature.

Lobsters actually use their sense of smell and abilities to create various chemicals as a means of communication. Both males and females who are ready to mate use scent signals to communicate their availability. They generate still other scent signals to communicate their readiness to move on to each new step in the courtship.

Those of us who believe that the lobster, like all other creatures, was created by God are not surprised to learn that lobsters show much more complexity than evolutionists ever expected. No living thing our Creator has made is either simple or ill-equipped for life.

Prayer: Dear Heavenly Father, as the giver of everything, You have illustrated that Your love and generosity has no limit and that You give great gifts even to the seemingly most lowly. Remind me of this especially when I am tempted to complain about my situation. In Jesus’ Name. Amen.

Ref: Ravven, Wallace. 1987. “Lobster Lust: Don Juans of the Deep.” *Discover*, Dec. p. 34.